

# CentreCOM® FH801u リリースノート

この度は、CentreCOM FH801u をご購入いただき、誠にありがとうございました。  
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。  
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

## 1 F/W Version 1.13J

## 2 本バージョンで修正された項目

ソフトウェアバージョン1.12Jから1.13Jへのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

- 2.1 Reset Configuration を実行すると本体がリブートされますが、リブート後に電源を切った場合、タイミングによっては本体が正常に起動しなくなることがありましたが、これを修正しました。

## 3 注意事項

- 3.1 下記理由によりF/W Version 1.08J以降、Port Backup機能を削除しました。  
Port Backup 機能を使用し、本体の電源のオフ、オンを行った直後の数分間はPort Backup機能が有効とならないため、ループ状態に構成されたネットワーク環境においてネットワーク停止を含む誤動作を引き起こす可能性があります。
- 3.2 FH801uの「System Configuration」メニュー内の設定(IP Address 等)変更後は、「Restart Hub」メニューにてRestartを行ってください。Restartを行わない場合、設定変更が有効にならないことがあります。
- 3.3 スタック構成されたFH812u/FH824uに使用できるFH801uモジュールは、一枚だけです(同スタック内に複数のFH801uモジュールは使用できません)。
- 3.4 Version 1.11J以前のF/Wは、Revision B2以降のFH801uモジュールでは動作しません(ただし、F/W Version 1.12Jは、Revision B1以前のFH801uモジュールにインストールしても動作します)。

## 4 制限事項

- 4.1 メニュー内の「Repeater Statistics」または「Port Statistics」画面、およびRMON-Ether Statisticsグループにおいて、各エラーが正しくカウントされない場合があります。詳細は下記の通りです。

### Alignment

「Repeater Statistics」画面	100Mで正常パケット扱いとなります。
「Port Statistics」画面	100Mで正常パケット扱いとなります。
RMON-Ether Statistics	100Mで正常パケット扱いとなります。

Fragment	
「Repeater Statistics」画面	100M/10M とも Total Errors にカウントされません。
「Port Statistics」画面	100M/10M とも Runts にカウントされ、Total Errors にカウントされません。
RMON-Ether Statistics	100M で Undersize 扱いとなります。
Jabber	
「Repeater Statistics」画面	100M/10M とも Total Errors にカウントされます。
「Port Statistics」画面	100M/10M とも Frames Too Long および Total Errors にカウントされます。
RMON-Ether Statistics	100M で Oversize 扱いとなります。
Dribble	
「Repeater Statistics」画面	100M で Alignment Errors および Total Errors にカウントされます。
	10M で正常パケット扱いとなります。
「Port Statistics」画面	100M で Alignment Errors および Total Errors にカウントされます。
	10M で正常パケット扱いとなります。
RMON-Ether Statistics	100M で Alignment 扱いとなります。
	10M で正常パケット扱いとなります。
Symbol	
「Repeater Statistics」画面	100M/10M で正常パケット扱いとなります。
「Port Statistics」画面	100M/10M で正常パケット扱いとなります。
RMON-Ether Statistics	100M/10M で正常パケット扱いとなります。

4.2 32回連続でコリジョンが発生した場合、ポートはパーティション状態となります。その際 10M ポートに限り Auto Partitions カウンタは加算されますが、Collisions カウンタは加算されません。コンソール上の統計情報、およびSNMPのコリジョンに関連するカウンタも加算されません。

ただし、通常の運用状況下(32回未満連続コリジョン発生時など)におけるコリジョン発生時には、Collisions カウンタは正しく加算されます。

4.3 NEC社製PC-98シリーズの25ピンRS-232ポートによるコンソール接続はできません(9ピンのRS-232ポートがあるタイプの場合は正常に接続できます)。

## 5 機能サポート範囲

下記の機能については、現在未サポートとなっております。順次サポートする予定(無償)ですので、ご使用の際はあらかじめご了承ください。

RMON( Group 4/5/6/7/8 )

Repeater MIB の一部

- ・ Repeater TopN グループ
- ・ RptrGroupEntry グループ
- ・ RptrAddrTrackEntry グループ